



2019年11月13日

各 位

会 社 名 **太洋物産株式会社**
代 表 者 名 代表取締役社長 柏原 滋
(コード：9941 東証JASDAQ)
問 合 せ 先 執行役員 総務部
役 職 ・ 氏 名 ジェネラルマネージャー 宮内 敏雄
電 話 (03) 5333-8080

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2018年11月13日に公表した業績予想を修正することとなりましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2019年9月期 通期個別業績予想数値の修正 (2018年10月1日～2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 22,000	百万円 130	百万円 50	百万円 40	円 30.13
今回修正予想 (B)	19,519	32	△39	△42	△32.11
増減額 (B-A)	△2,481	△98	△89	△82	
増減率 (%)	△11.2	△24.6	—	—	
(ご参考)前期実績 (2018年9月期)	20,055	95	16	9	7.44

修正の理由

2019年9月期事業年度につきまして、期首に損失が大きかった鶏肉事業も軌道に乗り、計画達成可能な状況となっておりましたが、主要商材である牛肉・加工食品事業において、海外から調達する原料価格が中国等の需要増から想定以上に値上りし、国内の需要家である外食業界もメニュー単価を引き上げることもできず、原料価格の上昇分を販売単価に転嫁できなかったため、減収・減益となりました。他の事業においては、豚肉事業は順調であったものの、農産品・中国関連事業が低迷し、当初計画の売上高・利益とも減少となりました。

この結果、当事業年度における売上高は195億19百万円(前事業年度比2.6%減)、営業利益32百万円(前事業年度比66.4%減)、経常損失39百万円(前事業年度は、経常利益16百万円)、当期純損失42百万円(前事業年度は、当期純利益9百万円)となることから、2018年11月13日公表の2019年9月期業績予想を修正し、売上高を195億19百万円、営業利益32百万円、経常損失39百万円、当期純損失42百万円とさせていただきます。

(注) 本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上